

警 察 署 協 議 会 会 議 録

名 称		大 阪 府 此 花 警 察 署 協 議 会
開催日時		令和6年12月9日（月）午後1時30分から 午後2時30分までの間
開催場所		大阪府此花警察署 講堂
出席者	委 員	亀井副会長 蔭山委員 正木委員 上田委員 松井委員 高田委員
	警 察	署長 副署長 総務課長 留置管理課長 会計課長 生活安全課長 地域課長 刑事課長 交通課長 警備課長 広聴相談係長
議 事 概 要		1 副会長挨拶 元旦の能登半島地震から大変な令和6年を迎え、あっという間に猛暑の夏を迎えて警察の皆さまは猛暑対策に御苦勞をされ、気がつけば、この寒い時期に一年を締めくくる協議会の開催として、皆さまとお目にかかる機会を得ました。 此花警察署の皆さまには、日々パトカーや自転車で街中を警戒していただいている姿を目にしますが、協議会に出席させていただきようになり、一段と関心を持って皆さまを拝見しております。 日本の警察は、当たり前のように身近にいて、何かあれば犯人を逮捕して下さると、60年余そう思っております。 ですが、最近の事件報道を見る度に、警察の皆さまは、予測できないこと、ましてAIや分からない認証など複雑な問題と戦っていかなければならず、更に大変なのは、外国人の増加に伴い未知の予測不能な犯罪が増加してくることと、大変懸念しております。 どうか、警察の皆さまはお体を大切にいただき、これらの問題に立ち向かっていただきたいと思います。 私達は、こうして、無事に一年を終わることが出来ますことを改めて感謝しております。 来年は、いよいよ万博が開催されます。一番大変な此花警察の皆さまは日夜努力や心勞があることと存じますが、どうか何事もなく推移しますよう、お一人お一人が健康に留意され職務に励んでいただきたいと思います。 2 署長挨拶 本日は寒い中、また、お忙しい中、此花警察署協議会に御出席を賜り

まして誠にありがとうございます。

平素は、皆さまにおかれましては、警察署の業務に多大なる御支援、御理解と御協力を賜っておりますことを、この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

あと二十日余りで今年も終わりということで、既に歳末に入っております。歳末になりますと、事件事故が増える傾向にありまして、実感として、やや忙しくなってきたと感じております。

当署といたしましては、歳末警戒といたしまして金融機関、コンビニエンスストアの警戒をはじめ、交通指導取締り、パトロールと街頭活動を強化し、皆さまが安心して暮らせるよう取り組んでいるところであります。

この協議会は、皆様の貴重な御意見、御要望を警察署業務に反映させまして、地域住民の方と警察が一体となって、より良い安全で安心な此花区を確立するため設けられたものでございます。

皆さまには多大なる御負担をおかけしていると承知しておりますが、今後とも忌憚のない御意見を頂戴いたしますよう、よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、本日御出席の皆さまの、御健勝と御多幸、そして健やかなうちに新年を迎えられますように祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

3 業務説明

(1) 生活安全課

歳末警戒及び特殊詐欺対策について

(2) 刑事課

本年7月発生の路上強盗致傷事件捜査結果について

(3) 交通課

管内交通情勢及び道路交通法の改正点等について

(4) 総務課

犯罪被害者週間の実施について

4 質疑

(1) 刑事課から説明のあった強盗致傷事件について

【委員】

説明では、犯人が「マネー、マネー」と言っていたとのことですが、外国人の犯行ですか。

被害者が外国の方と分かって言ったのですか。自分をごまかすためにそういう言葉を使ったのですか。

【警察】

犯人は日本人です。

被害者の国籍などは分かっていた訳ではなく、おっしゃるとおり、ごまかすためではないかと思われます。

議 事 概 要	(2) 此花区内の外国人の事件事故の実態について 【委員】 全国的に外国人が増加傾向にあり、此花区内でも伝法団地など、多くの外国人を見かけるようになりましたが、此花区内での外国人の事件事故実態はどのような状況でしょうか。 【警察】 此花区の外国人の居住者数については、令和6年10月末現在、約2,900人となっています。 男女別では、男性約1,500人、女性約1,400人となっています。 毎月多少の転出入がありますが、ここ数か月は概ねこの数字で推移しています。 国別では、ベトナム約830人、中国約610人、韓国、朝鮮を含みますが、約570人、ネパール約250人とアジア圏の国が約9割を占めています。 此花区内における外国人が関係する事件事故については、平均で毎月約20から30件の取扱いがあり、騒音苦情等の迷惑行為、けんかトラブル、交通事故などとなっており、また、無免許運転等で身柄を拘束した事案も中にはあります。 特段、外国人の犯罪率が高いわけではなく、大阪市内の他の警察署と比較した場合、此花署では、外国人が関係する事件事故の発生件数は比較的少ない方となっています。 ソフト面では、犯罪、事件事故防止対策として、西九条に所在の大阪国際教育学院在籍の留学生約300人に対して毎年本署の交通、警備課員、また、本部から講師を招いて此花区内で安全に生活ができるよう交通事故、事件に遭わないためにという講義をおこなっています。 来年は、御承知のとおり大阪、関西万博が開催され、多くの来場者が見込まれます。 此花署といたしましては、挙署一体となり、皆様が安全で安心できる生活が送れるよう、引き続き警察活動を進めてまいります。 【委員】 細かい数に至るまで御回答いただきありがとうございました。 外国人の事件事故は特に多いわけではないとのことで、ひとまず、安心はいたしましたが、やはり全国的に外国人が増加傾向にあるとのことですので、引き続き注視していただきたいと思います。 ありがとうございました。
---------	---